

# 文教福祉常任委員会研修報告

当委員会は平成28年10月17日、市内に14ヵ所あるジオサイトのうち荒川層群大金層・小埜層、曲田横穴墓群、小埜自然環境保全地域を視察しました。遠くいにしへの昔に思いを馳せ、市民の皆様にもぜひ見聞していただき、また観光等にも活かされればと思います。

同日、荒川・七合・烏山放課後児童クラブを視察しました。全5ヵ所のうち、烏山のみが学校の空き教室ではなくこども館を利用しています。耐震化されている烏山小への移転が必要と感じました。

12月19日、佐野市の国指定史跡である唐沢山城跡を視察しました。戦国時代に佐野氏が居城しており、高石垣、堀などが現在、唐澤山神社本殿を中心に広がっています。烏山城跡の今後の活用等の参考になりました。

委員長 田島 信二



唐沢山城跡を視察する委員

# 文教福祉常任委員会研修報告

当委員会は11月8日～9日に視察研修を行いました。福祉関係研修として足利市のこころみ学園に伺い、事務局長に学園の生い立ちからワイン工場やしいたけ栽培に至るまでの歴史や、重い知的障害を持った入所園生及び職員の努力する姿など説明いただきました。

「やってみたいと言ってもらえるまで入所園生に働きかけることがとても大切」、「自分でやれることを見つけて徹底してやろう」という創設者の川田先生の教えを脈々と受け継いでいることに感銘しました。

文教関係研修として「烏山城を国指定の史跡にしてまちの活性化に結び付ける方策を探る」ため先進事例の史跡数か所を訪れました。埼玉県嵐山町にある鎌倉時代築城の国指定史跡菅谷館跡では、学芸員から国指定に至るまでの経緯を聞きました。国指定になれば管理上の煩わしさも生じるが、助成金により整備が進み知名度は全国レベルになるとのことです。他に3カ所の史跡を訪れましたが国指定史跡検討を進める上で有意義かつ充実した研修でした。

副委員長 小堀 道和



こころみ学園でしいたけ栽培の

説明を受ける委員